

今年度より、吉舎中学校区の3つの小学校と吉舎中学校が一緒になり小中一貫教育の取組を進めています。

校区の教育目標

「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子どもの育成」

目指す子供像

「自学」 「礼節」 「一生懸命」

研究テーマ 「**自学力の育成**」

重点取組

自立の基礎力：①学力（課題解決型授業スタイルの確立）
②社会性（礼節と規範意識）

吉舎中学校区の小中一貫教育が目指すもの

「きさ」小中一貫教育推進協議会 会長
吉舎中学校長 小丸 幸則
吉舎中学校区の全小中学校の保護者の皆様、吉舎町民の皆様におかれましては、日頃より、小中学校教育に多大なるご理解とご支援を頂いておりますことを感謝申し上げます。

吉舎中学校区3小学校1中学校は、今年度より3カ年間、三次市小中一貫教育「モデル地域」指定を受け、小中学校が協働し、9年間の義務教育で「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子ども」の育成を目標とします。「自学・礼節・一生懸命」を目指す子供像としてスタートしました。

この子供像実現に向け、吉舎の子供に係る全ての大人が、心をつにし、①小中学校の教職員が教育内容や方法を統一して指導する「縦の一貫教育」と、②学校・保護者・地域が、これまで以上に、しっかりつながる「横の一貫教育」を両輪として一貫教育を推進して参りたいと

考えております。

吉舎の小中学校で育った全ての子供たちが、「吉舎の小中学校で学んで本当に良かった。」と自信と誇りを持って中学校を卒業できるよう今後ともご支援の程よろしく申し上げます。

児童・生徒の自学力

6月5日（金）第1回の小中全体集会を開催し、小中一貫教育で育む児童生徒の姿について意見交流しました。小中9年間を通して、次の3点の重要性を確認しました。①主体性の育成 ②課題解決力の育成 ③社会性の育成



小中合同マナー教室

6月11日（木）子供たちの社会性を育む活動として、町内3校の6年生と中学1年生合同のマナー教室を行いました。三良坂町の新祖美智恵先生においでいただき、マナーの基礎知識や美しい挨拶の仕方について体験を通して学びました。

○4つの表現方法があり、それを使っている人々とコミュニケーションをするのは難しいけど大切なことがわかりました。よい人間関係を築くにも社会のルールを守ることが大切だとわかりました。（生徒感想より）

マナー教室の様子

